



Governor's Monthly Letter 2020-2021

- 1 ガバナーメッセージ
- 2 ガバナー補佐新年ご挨拶
- 5 会議、委員会報告
- 7 1月・2月行事予定
- 8 例会出席報告11月分
- 9 R財団・米山記念奨学会寄付者、会員異動
ハイライトよねやま



2020-2021年度ガバナー

八塚 昌俊

新しい年をお迎えし、ご挨拶を申し上げます。

会員の皆さん、新年あけましておめでとうございます。皆さんのご協力を得て何とか2020-21年度の前半を乗り切ることができました。しかしながら、地区の運営やクラブ活動の方針に関しまして、何かとご迷惑をおかけしたことを、心よりお詫び申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの蔓延が止まりません。今年2月に開催される予定の国際協議会も、リモートでの開催となり、神野ガバナーエレクトにおかれましては、今年度以上に大変な船出になりそうですが、ロータリアンの皆さんの力で、今までの経験を踏まえ、次年度に備えようではありませんか。

1月は職業奉仕月間です。11月29日に地区委員長会議とクラブ職業委員長会議をリモートで行いましたが、その中で感じたことを少しお話いたします。

「職業奉仕には内なる奉仕と外へ向けての奉仕がある」をテーマに話し合われましたが、この違いは何でしょうか？

内なる職業奉仕とは・・・

私たちロータリアンは職業人の集まりです。各企業においての職務規定に沿ってより良いサービスを提供する努力をされています。この事自体が職業奉仕につながっているのではないのでしょうか？

外に向けての職業奉仕とは・・・

私が入会した当時、先輩ロータリアンからよく聞かされたことに「私が出来る事をやりましょう」という文言がありました。それは、自分が携わっている仕事で活動に参加することが、職業奉仕の一環であるということだと思いません。

携わる仕事のスキルを活用して、奉仕活動に参加することが重要なのではないのでしょうか？

今年度から地区の組織を少し変えました。その中で、奉仕部門を新設し、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕を1つにまとめました。この三委員会は、お互いが連動しあって活動することが大事だとの考えに基づいて改変しております。

各クラブの委員会もこの事を念頭において活動していたければ幸いです。

最後になりますが、新型コロナウイルスのワクチンや治療薬が開発され、広く一般に普及し、いままでの社会活動に早く戻ることを期待して新年の挨拶とさせていただきます。

国際ロータリー第2610地区 2020～2021ガバナー事務所

2020-21 ガバナー 八塚 昌俊

〒933-0912 富山県高岡市丸の内1-40 高岡商工ビル6階
TEL 0766-95-5466 FAX 0766-95-5467
E-mail yatsuzuka2020-21@rotary2610.gr.jp

ガバナー補佐新年ご挨拶



石川第1グループA
星名 紀之
(河北RC)

憧れるRotaryに

皆様新年あけましておめでとう御座

居ます。旧年中は各クラブへ訪問させて頂きマスクをしているとはいえ、ロータリーへの情熱はひしひと感じられました。

さて、一昨年観光旅行をした時、芦ノ湖の遊覧船で私の前に座った中国の女性の方が「日本は綺麗ですね」と言うのです「有り難う御座居ます。」お礼を述べて「でも、この道徳心は中国から習ったのです。孔子や孟子、論語を昔、寺子屋で習っていたのです。」と話しました。話した後で私は気づきました。日本人は江戸時代、中国に憧れ明治からはヨーロッパ、戦後はアメリカに憧れていたのではと思います。

しかし最近の流行歌のU.S.Aの曲に有る様に「カモン、ベビー、アメリカ、憧れていた国だが？」憧れていた国を疑問視する歌が歌われています。つまり近年は一つの大国あるいは一つの地域が世界をリードする時代ではないのではと思われま

す。その様な意味におきまして今年度R I会長の「機会の扉を開く」を合言葉に又八塚ガバナーの「クラブの未来を考えよう」の元、ロータリークラブは、高潔さと奉仕を理念として世界をリードする事がこれから求められているように思います。

今年度も残り半年となりました。各クラブの益々のご発展を念じますと共にご指導とご協力をお願い致します。



石川第1グループB
宮本 哲一
(白山RC)

新年明けましておめでとうございます。

ロータリアンの皆様方には清々しい新春をお迎えになられたのではないかと思います。

さて、去年は新型コロナウイルスに始まり、コロナで終わりました。

事業計画や活動が思う通りに進まなかったのではないかと思います。

それぞれのクラブ訪問を試みましたが、3密を避ける意味から例会の在り方が変わり、出席率や休会の取り扱い、会費の問題、事業計画の見直しを含め、これまでにない問題が発生しました。

半年が過ぎましたが、残り後半もコロナ問題が尾を引いて行くかと思えます。クラブの会長、幹事さんの舵取りも大変かと思いますが、この時こそ自分のクラブを見つめ直す良い機会かと思えます。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。



石川第2グループ
北川 道子
(加賀中央RC)

あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、今までにない

新年を迎えられたことと存じます。新型コロナウイルスが終息どころか全国的に増えている状態で、感染のリスクを避ける為、様々な催しをやむを得ず中止せざるを得ません。

大切なガバナー公式訪問はDVDでの対応となり、ガバナー補佐訪問も会長幹事懇談会はZoomで終えましたが、会員皆様のお顔を拝見することも叶わず大変残念でした。

しかしながら、このような時だからこそ新しい方法で各クラブの会長・幹事・会員の皆様が努力をされ、例会を進めておられることを嬉しく思います。『ピンチ』は『チャンス』まさに『ロータリーは機会の扉を開く』良い機会かと存じます。下半期には何とか担当クラブの8RCへ訪問したいと願っています。皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



石川第3グループ

末吉 大

(志賀RC)

新年明けましておめでとうございます。

昨年はコロナウィルスの影響で全世界の生活様式が変わらざるを得なくなりそれに従い皆様のロータリー生活も多大な影響下にあると思われま

す。それにもかかわらず一歩また一歩ロータリー活動を前進させていこうとされる多くのロータリアンの姿を思い浮かべた時、ホルガー・クナークRI会長の『ロータリーは機会の扉を開く』という本年度テーマが頭に浮かびました。

どのような環境下であれ新しい機会の可能性に挑戦していけば、必ず新しく素晴らしい扉が開かれるものと信じております。

本年が新しいロータリーの幕開けの年となり、加えて皆様のご健勝とご多幸あらんことを心より祈りながら新年のご挨拶といたします。

残り半期となりましたがご支援よろしく願いいたします。



石川第4グループ

松岡 恵水

(輪島RC)

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

上半期は、コロナ禍で何も出来ず、ただグループ内の各クラブへは、直に一回は足を運んで、クラブの熱意やぬくもりに触れたいと思い訪問してまいりました。

どのクラブも温かく迎えて下さり、卒爾乍らの卓話でしたが熱心に傾聴して下さり嬉しく思いました。

素晴らしい先輩方から多くを学ばさせていただきました。「教えたり 教えられたり」して、ポール・ハリス氏の願うロータリアンを目指しましょう。



富山第1グループ

大橋 聡司

(宇奈月RC)

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、コロナ禍の影響で思うようにロータリー活動ができないという大変な年になりました。

一方で、こうした状況を経験して、私自身改めて例会等で交流すること、一緒に活動することの意味や大切さを知ることとなりました。

今期はガバナー補佐としての職責をほとんど果たせておりませんが、残された任期を貴重な機会として全力で取り組んでいきたいと思

います。その一つが、富山第1グループのIMであり、コロナ感染状況を見極めながら、慎重に計画を進めていきますので、皆様のご理解とご協力をよろしく願いいたします。

皆様のごこの1年のご健勝とご繁栄を祈念して新年のご挨拶とさせていただきます。

富山第2グループ

清水 哲朗

(富山大手町RC)



ロータリアンの皆様。新年あけましておめでとうございます。

2020年は、コロナウィルスで多大な影響を受けた年になりました。

R Iからは、各クラブの判断で休会にしても良いし、またZoomによるインターネット例会でも良いとの指示がありました。

その中で、5月の自粛解除後、富山第2グループの10クラブは幹事クラブの富山大手町RCの岡本会長の考えで通常例会で再開しようと指示がありました。

各クラブは、五里霧中の中、会員の医師の指示も聞きながら、ソーシャルディスタンスを保ち、3密にならないように模索しながら、通常例会を再開いたしました。

私はガバナー補佐訪問をZoomでも良いと言うところを、通常の訪問で会員の皆様に顔を出した方が良いと考え、10クラブを最初の予定通り訪問いたしました。各クラブでは、他クラブではどのようにしてコロナウィルスに感染しないようにしているのかとの質問も受けました。通常例会にZoomを併用して例会を行っているクラブもあり、各クラブの努力の様子がわかりました。

富山第2グループでは、現在も各クラブの方法で通常例会を開催いたしております。今のところ、感染者が出たという報告は受けておりません。

2021年のクラブ運営においても、このコロナウィルスの下、通常例会が開催されると考えます。

今年度のロータリークラブの活動につき、ワクチンが供給されるとはいえ、まだまだ、コロナウィルスには気の抜けない日々が続き、活動は本格的にならないと考えます。この活動抑制の今、今年度の「ロータリーは機会の扉を開く」のスローガンの下、将来のクラブの動きを考えるには良い機会と考え、ロータリアンの皆様のご活躍を、期待申し上げます。

富山第3グループ

加藤 一博

(高岡RC)



新年あけましておめでとうございます。皆様には、健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は米大統領、内閣総理大臣、富山県知事と新しいリーダーが生まれ、取り巻く環境が新たな形へと変貌する気配が感じられます。又、現況のコロナ禍においては仕事・生活・組織の在り方その他に一層の変革の拍車がかかるものと思われま

す。令和3年の干支である丑は、先を急がず結果につながる道を一步一步踏み締め進んでいくことが肝要な年であるとされています。改革が進む一方で皆様との友情を着実に築きながら任務を全うしたいと思います。今年もどうぞ宜しくお願い致します。皆様のご健勝とご発展をお祈り申し上げます。

富山第4グループ

放生 寛治

(氷見RC)



新年あけましておめでとうございます。

昨年7月からガバナー補佐として富山第4グループ7つのクラブを訪問することを楽しみにしていましたが、如何せん2月くらいから新型コロナウイルスの影響で思った様に訪問ができず、会長・幹事さんとお会いしたり、理事会に出席して今後のクラブ方針を伺いました。

Zoomで例会に出席してお話したりで、なかなか反応を掴めない状態でした。

今後コロナワクチンが皆様にいきわたろうとしています。例外だらけの2020・2021年度でした。

富山第3、第4グループ合同都市連合会を実りあるものにしてホルガー・クナーク会長のスローガン「ロータリーは機会の扉を開く」少しでも実践していきたいと思っております。

第2回ロータリー・リーダーシップ研究会

コロナ禍におきましても、第2回オンライン、ロータリー・リーダーシップ研究会（RLI）を、無事修了することができました。

前回と同様にテクニカルコーディネーター（オンライン会議ツールのセッティングや操作を担当する方）を配置し臨んだ本番は、前回での学びを通し、習熟度を増したと言えるでしょう。また、オンラインでのメリットをより追及するために、パートⅠよりさらに人数を絞りお一人ずつのご意見をお聞かせいただけるようにいたしました。

その甲斐もあり、アンケートでは『オンラインでの開催でも十分なコミュニケーションが取れることが分かりました』『入会后、もっと早めにこの研修を受けた方が、ロータリーへの参加にもっと積極的になるのではないかと思う』『オンライン研究会は簡単に参加できるのが良い』『集合研修も良いがZoomだと時間が有効に使えてとても良い』『来年度、会長なので、どのような事に注意していけば良いか参考になった』『クラブに持ち帰り、事業に反映させたいと思います』等、嬉しいお言葉をいただきました。

また、下記のようなご意見もいただき、この紙上をお借りしましてお答えさせていただきます。『同じ方と何度も同じセッションになったが、いろんな方の意見を聞きたかったので、工夫して頂けると嬉しい⇒(答)オンライン研修のため参加人数を絞っているの、同じ方が重なるということが通常以上に起きて参ります』『1単元の時間が短い。⇒(答)セッション時間は集合研修の時と同様の時間配分になっています。また、RLIは他地区合同プログラムのため、日本全国どこも同じ時間で同じカリキュラムを行っているという状況のため時間変更はできないのです』『接続の環境が悪いとあまり聞

こえないので、それを改善できれば良いと思う場面もありました⇒(答)参加者のネット環境によって、接続環境は変わってきます』紙面では書ききれませんが、多数のご記載をいただきましたこと、心から感謝申し上げます。

たとえWEBであっても、私たちロータリアンは変化を恐れずに柔軟に活動を続けます。なぜなら、停滞は衰退を意味することだからです。RLI委員会は、どんな時代においても停滞をせず、果敢なロータリアンの皆様と共に、会話を通してロータリアン一人一人が持つ思考を許容し尊重する精神を育むことを目標とします。

今後も参加者の皆様の知見の一助になりますことを願い、パートⅢへと繋げます。

次回パートⅢ開催日4月25日、先着42名で締め切らせていただきます。

RLI推進副委員長 里見 安那
(野々市RC)



(11月15日32名の参加者、Zoomにてガバナーもご参加いただき開催)

第2回地区職業奉仕小委員会及びクラブ職業奉仕委員長会議報告

11月29日(日)第2回地区委員会及び第1回クラブ委員長会議をZoomで開催いたしました。地区委員会では、8月に各クラブ委員長に依頼したアンケート集計結果報告の後、4件の事例発表（内2名と質疑応答）を行い議論を深めました。午後からのクラブ委員長会議では、同様にアンケート結果報告の後、第2780地区（藤沢RC）より瀧澤秀俊氏をお招きして基調講演を頂きました。演題は、氏が同地区2017-18年度地区職業奉仕委員長の際に発表された「内向き・外向き わかりやすい職業奉仕」です。それは、難しいとされてきた職業奉仕論を企業経営の事例に置き換えて思考してみたり、会員の職業スキルを生かした社会奉仕活動の事例紹介等、まさにわかり易く、大変興味深い内容でありました。

その後、瀧澤氏と地区員を中心とした意見交換を行い「内向き・外向き職業奉仕」が、ロータリー活動の新たな広がりにつながる可能性について確認しました。参加者からも「気づきを得た」とのコメントも多く、有意義な時間を過ごせたのではないかと実感しています。瀧澤氏の講演ビデオは地区HPより入手可能ですので、是非職業奉仕月間のプログラム等でご活用ください。

委員会として初の大規模Zoom 会議でしたが、無事終えることができ安堵しています。ご尽力頂いた地区スタッフの方々はじめ皆様、ありがとうございました。

職業奉仕小委員会委員長 岡田 等
(河北南RC)

第49回ロータリー研究会に参加して

私は、第1部の開会式と第2部の「魅力ある会員基盤を作ろう！」に参加いたしました。

開会式において、辰野克彦国際ロータリー理事からの報告について報告いたします。

1. ローターアクトクラブに関する報告

皆さんもご存知だと思いますが、2022年度から国際ロータリーに登録する事になり人頭分担金は、大学生主体のクラブ会員は5 \$、社会人主体のクラブ会員は8 \$となります。

国際ロータリーの会員になることは、私たちと同等の立場になり地区との係わりを考えなければなりません。今後の国際ロータリーの方針に注意しなければならないと考えます。

2. リモート会議等の推進に関して

国際ロータリーは、リモート（Zoom等）使用を推進しています。

第2部のテーマ「魅力ある会員基盤を作ろう！」の時

にも話が出ていましたが、フェイスツウフェイスとリモートとをうまく使い分ける必要があると思います。

今年はリモートでの会長幹事会と公式訪問を実施しましたが当地区ではまだまだ会員の理解と練習が必要だと考えます。

簡単ですが報告に変えさせていただきます。

ガバナー 八塚 昌俊
(高岡北RC)



昨年の11月、神戸で開催された第48回ロータリー研究会では、当時のMark Maloney RI会長を囲み大いに盛りあがったものでした。今年も11月24日~27日の予定で多くのプログラムが東京で用意されておりました。しかし、コロナ禍の中、対面開催は中止されウェビナーでの開催となりました。

850名のロータリアンと61名のパートナーが参加です。ロータリーもコロナ禍で多くの事業の変革が求められ、そして柔軟に適応力が発揮されています。多くの講演やパネルディスカッションを通じてDiversity, Equity, Inclusionに従っ

た新たな世界を模索します。

20時、ウェビナーには、ドイツからHolger Knaak RI会長が入ります。無限の可能性に向かって、今こそ変革の時と唱え、Togetherをキーワードに多様性のある価値観を強化すべきとします。40分に及ぶQ&Aコーナーで、日本の現役ガバナーが、親睦、Rotaract、Next Polio、強いクラブとは、職業奉仕、若者の役割などについてRI会長の意見を求めました。

ガバナー・エレクト 神野 正博
(七尾RC)

去る11月25日にZoomではありますが、第49回ロータリー研究会が実施されました。全国34地区から600名を超える参加登録があり、当2610地区からも八塚ガバナーをはじめ9名が参加されました。第1部では東京広尾RCの服部陽子PDGの開会の言葉、そしてK.R.ラビンドランTRF管理委員長の収録ではありましたが、ロータリー財団の現状説明に加え、辰野克彦RI理事による日本のロータリーの現状説明がされ、さらに三木明TRF管理委員会特別アドバイザーからは、R財団グローバル補助金等の用途に加え、財務状況について説明があ

り、またRI会長指名委員会の報告として松宮剛委員からは、2022-23年RI会長に、カナダのジェニファー・ジョーンズ女史が初の女性会長に就任する事の報告をされました。その後、グローバルディスカッションが3グループとパートナープログラムが行われ、第2部はクナークRI会長と語ろうとして、クナークRI会長のへのQ&Aが行われ、気さくなクナークRI会長の姿が印象的でした。今後のRIの方向性を示す機会となり、Zoomではありましたが、有意義なプログラムでした。

ガバナー・ノミニー 黒川 伸一
(富山南RC)

第2回 地区財務・監査合同委員会報告

令和2年12月12日(土)、第2回地区財務・監査合同委員会がWEBにより開催されました。

【出席者】

役職	名前	所属クラブ
地区財務委員長	海下 巧	高岡北
地区財務委員	宮川 晴行	七尾
地区財務委員	津田 文雄	七尾
地区監査委員長	吉田 貴	加賀
地区監査委員	羽柴 俊成	富山
地区監査委員	中野 一輝	金沢

【オブザーバー】

役職	名前	所属クラブ
地区幹事	藤井 均	高岡北

冒頭、地区幹事、地区財務委員長、地区監査委員長の挨拶後、議事に入りました。今回は、特別会計となっている下記4委員について、委員長・副委員長より活動状況報告がありました。

国際青少年交換委員会 中田 吉則 委員長(金沢東)
R L I 推進委員会 柳生 好春 委員長(野々市)

ロータリー米山記念奨学会委員会

松崎 秀規 副委員長(金沢)

ロータリー財団委員会 青山 和也 副委員長

(富山みらい)

次に、2020年7月～11月の地区会計の概要について海下地区財務委員長より説明がありました。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、当初計画したとおりに行うことができない活動が多くある中で、他方、その代替として実施した活動もあります。そうした活動には計画外で、予算に盛り込んでいないものもあることから、その場合には、ガバナーの承諾を得て、小科目間の予算流用ないし予備費支出によることを確認しました。

今後の地区財務・監査合同委員会の予定

第3回 2/6 (土) 14:00～

第4回 6/5 (土) 16:00～

地区財務委員長 海下 巧
(高岡北RC)



1月・2月行事予定

日時	行事予定	開催場所	備考	開催方法・頼末
2021年1月 〈職業奉仕月間〉				
上旬	地区国際青少年交換留学生(オーストラリア)帰国			
中旬	地区国際青少年交換留学生2021-22(オーストラリア)	オーストラリアからの受入学生がいないため中止		
	成田空港に到着の場合は出迎え	オーストラリアからの受入学生がいないため中止		
23日	(土) 第2回地区インターアクト委員会		10:00～11:30	Zoom
23日	(土) 第3回ロータリー財団委員会	富山県民会館	9:00～9:30	Zoom同時開催
	ロータリー財団補助金管理セミナー	富山県民会館	10:30～12:00	Zoom同時開催
24日	(日) RIJYEM主催「ロータリーと危機管理」会議	APH本橋会議室(C)	14:00～16:30	Zoom同時開催
30日	(土) 第4回ロータリー財団委員会	石川県地場産業振興センター	9:00～9:30	Zoom同時開催
	ロータリー財団補助金管理セミナー	石川県地場産業振興センター	10:30～12:00	Zoom同時開催
下旬	地区国際青少年交換留学生(オーストラリア)来日オリエンテーション	オーストラリアからの受入学生がいないため中止		
2021年2月 〈職業奉仕月間〉				
1日～11日	(月～木) 国際協議会			Zoom
6日	(土) 第3回地区財務・監査合同委員会		14:00～	Zoom
6日	(土) 第3回地区国際青少年交換委員会・懇親会	なべ太郎	17:00～	
7日	(日) 第2回ガバナー補佐会議		10:30～	Zoom
14日	(日) 第4回地区戦略計画策定特別会議		11:00～12:00	Zoom
14日	(日) 第2回地区諮問委員会		13:00～	Zoom
20日	(土) クラブ国際奉仕委員長会議	いしかわ総合スポーツセンター	13:30～15:00	Zoom同時またはZoomのみ
20日	(土) 地区ロータリー米山記念奨学生修了者歓送会	ホテルニューオータニ高岡		未定
21日	(日) 第2回次期ガバナー補佐会議	加賀屋	11:00～12:00	Zoom同時開催
	次期地区チーム研修セミナー	加賀屋	13:00～15:30	Zoom同時開催
21日	(日) 地区国際青少年派遣交換留学生オリエンテーション(第3回)	リファーレ(仮)	13:30～(仮)	3月に延期の可能性有り



例会出席報告11月分

グループ	クラブ名	出席率 (%)	通算出席率 (%)	会員数(人)		
				期初	月末	増減
石川第1グループA	河 北	87.50	84.67	21	20	-1
	河 北 南	70.83	78.89	24	25	1
	金 沢	91.61	90.60	124	131	7
	金 沢 東	80.20	76.04	96	104	8
	金 沢 香 林 坊	64.81	72.18	114	112	-2
	金 沢 南	76.92	73.62	53	55	2
	6 R C	78.65	79.33	432	447	15
石川第1グループB	白 山	72.90	75.49	37	37	0
	白 山 石 川	82.35	80.40	34	34	0
	金 沢 百 万 石	65.88	68.09	36	36	0
	金 沢 北	77.97	79.75	41	45	4
	金 沢 み な と	88.50	83.27	46	49	3
	金 沢 西	60.64	65.91	50	50	0
	野 々 市	90.26	81.39	41	41	0
	7 R C	76.93	76.33	285	292	7
石川第2グループ	加 賀	89.15	92.55	66	67	1
	加 賀 中 央	83.33	85.15	26	24	-2
	加 賀 白 山	86.56	86.96	28	29	1
	小 松	80.20	83.74	48	50	2
	小 松 東	75.27	77.30	33	33	0
	小 松 シ テ ィ	69.70	72.06	34	33	-1
	能 美	90.38	92.02	52	52	0
	山 中	54.76	70.83	21	21	0
	8 R C	78.67	82.58	308	309	1
石川第3グループ	羽 咋	88.34	85.79	29	30	1
	中能登まほろば	73.33	85.62	16	15	-1
	中 島	74.08	73.34	9	9	0
	七 尾	76.22	80.90	46	50	4
	七 尾 み な と	82.01	81.28	50	52	2
	志 賀	85.18	82.82	17	19	2
	富 来	73.80	69.95	15	15	0
7 R C	78.99	79.96	182	190	8	
石川第4グループ	穴 水	93.74	85.16	14	13	-1
	能 都	62.50	85.55	39	40	1
	珠 洲	92.46	83.52	18	18	0
	内 浦	66.18	67.40	18	18	0
	輪 島	90.48	92.57	28	28	0
	5 R C	81.07	82.84	117	117	0
石川小計	83.65	80.21	1,324	1,355	31	

グループ	クラブ名	出席率 (%)	通算出席率 (%)	会員数(人)			
				期初	月末	増減	
富山第1グループ	朝 日	64.42	73.45	25	26	1	
	黒 部	60.00	65.75	9	11	2	
	黒 部 中 央	79.01	78.17	28	27	-1	
	入 善	75.00	79.00	5	5	0	
	宇 奈 月	65.73	59.86	25	25	0	
	魚 津	76.33	80.11	25	25	0	
	魚 津 西	70.50	74.68	26	26	0	
	7 R C	70.14	73.00	143	145	2	
	富山第2グループ	越 中 八 尾	100.00	99.28	21	21	0
		上 市	63.33	60.08	20	20	0
立 山		83.33	79.53	17	16	-1	
富 山		68.43	66.33	96	99	3	
富山シティー		52.67	52.12	80	81	1	
富 山 南		59.32	61.58	54	57	3	
富山みらい		73.25	74.45	76	76	0	
富 山 中		67.69	72.66	56	56	0	
富 山 西		92.73	92.00	65	66	1	
富山大手町		65.72	70.61	49	50	1	
10 R C	72.65	72.86	534	542	8		
富山第3グループ	射 水	76.61	81.09	32	32	0	
	東 と な み	71.28	79.59	15	13	-2	
	新 湊	75.89	73.93	44	43	-1	
	新 湊 中 央	75.00	72.47	13	13	0	
	高 岡	100.00	100.00	73	74	1	
	高 岡 万 葉	100.00	100.00	62	62	0	
	砺 波	89.49	87.39	53	52	-1	
7 R C	84.04	84.92	292	289	-3		
富山第4グループ	氷 見	82.43	81.06	40	40	0	
	氷 見 中 央	50.00	55.60	15	15	0	
	南 砺	86.54	84.73	49	48	-1	
	小 矢 部	91.67	90.36	36	36	0	
	小 矢 部 中	94.24	94.87	44	44	0	
	高 岡 北	79.59	83.98	35	36	1	
	高 岡 西	100.00	100.00	44	44	0	
7 R C	83.50	84.37	263	263	0		
富山小計	77.58	78.79	1,232	1,239	7		
64RC合計	78.29	79.58	2,556	2,594	38		

※出席率は、概算となるため「当月順位」と「通算順位」については、今年度は記載いたしません。

R財団寄付者

メジャードナー

金沢	瀬戸 和夫	11月30日
富山	榊田隆一郎	11月2日
高岡	山本 毅	10月29日
高岡北	八塚 昌俊	11月9日

使途指定寄付

ポリオプラス		
金沢北	佐賀 務	11月27日
高岡北	高岡北RC	11月9日

マルチプル・ボール・ハリス・フェロー

金沢南	木下 隆雄	11月27日	2
金沢北	佐賀 務	11月27日	5
金沢西	丸井 洋	11月6日	2
加賀白山	飯貝 恵秀	11月27日	3
加賀白山	久保田 清忠	11月27日	2
加賀白山	山口 栄二	11月27日	4
能美	元山 利朗	11月30日	2
能美	鈴木 清作	11月30日	2
能美	本 裕一	11月30日	2
七尾	卷 亜州夫	11月25日	3
七尾	安藤 八雄	11月25日	2
七尾	石橋 宏文	11月25日	5
七尾	井村 能尚	11月25日	4
七尾	佐田味良章	11月25日	3
七尾	木下 博安	11月25日	2
七尾	宮川 晴行	11月25日	3
七尾	国下 正英	11月25日	2
東となみ	山本 武夫	11月19日	8
新湊	中川 文夫	11月30日	4
新湊	北山 剛	11月30日	3
新湊	三箇 洋	11月30日	1
新湊中央	山本 孝信	11月18日	2
高岡	塩崎 吉康	11月4日	2
高岡北	村牧 啓功	11月9日	1
高岡北	藤井 均	11月9日	2
高岡北	唐澤 英夫	11月9日	3
高岡北	中村 勝治	11月9日	3
高岡北	早川 勇	11月9日	4

ボール・ハリス・フェロー

金沢南	石瀬 貴昭	11月27日
能美	関戸 秀次	11月30日
能美	柴谷 政光	11月30日
七尾	伊藤 隆行	11月25日
七尾	藤本喜久子	11月25日
高岡北	野崎 雄次	11月9日
高岡北	上田 正宙	11月9日
高岡北	山辺 知代	11月9日

米山記念奨学会寄付者

米山功労者 マルチプル

白山石川	小柳 善裕	11月11日	4-5-6
金沢西	円城 将義	11月10日	2
加賀白山	東田 晃	11月25日	2
加賀白山	樋口 健三	11月25日	4
新湊中央	池田 茂	11月18日	8
南砺	片山 浩一	10月30日	2
南砺	川合 声一	10月30日	2
南砺	中田 修	10月30日	2
南砺	古軸 裕一	10月30日	2
南砺	松井 洋司	10月30日	2
南砺	渡邊 秀一	10月30日	2

米山功労者

金沢みなと	田中假乙昭	11月20日	1
金沢西	金森 和治	11月10日	1
加賀白山	齊官 慶一	11月25日	1
高岡北	魚住 晃一	11月11日	1
高岡北	上田 正宙	11月11日	1

特別寄付(法人)米山功労者

新湊中央	株式会社山本建成工業
	山本 孝信 11月18日

会員異動

入会

金沢東	鳩山 学	11月 2日
金沢南	藤田 一郎	11月10日
富山南	草野 寛明	11月 1日
富山西	芝 聡太郎	11月 5日
高岡	井畠 克昌	11月 5日

退会

金沢東	奥ノ坊 誠	11月27日
富山	本田 拓也	11月30日
東となみ	小西 勝	11月30日
東となみ	高瀬 顕正	11月30日
砺波	赤松 栄子	10月31日

ご冥福をお祈りいたします



高柳 美徳 会員

富山西RC

2020.11.12 (享年72歳)

(株)フジカラー北陸代表取締役会長

ロータリー歴14年

第43代会長

ハイライトよねやま 今月のトピックス

- ・東京米山友愛RCが創立10周年
- ・次年度地区米山委員長セミナー開催報告
- ・寄付金速報 一年内の送金はお早めに
- ・タイ米山学友会の教育支援活動
- ・台湾米山学友会総会が開催

【お知らせ】

- ◇海外学友会総会案内 (上海米山学友会)
- ◇台北国際大会 登録締め切り延長のお知らせ

※ぜひ PDF版もご覧ください。

PCから → http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight249_pdf.pdf

スマホから → <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/highlight>